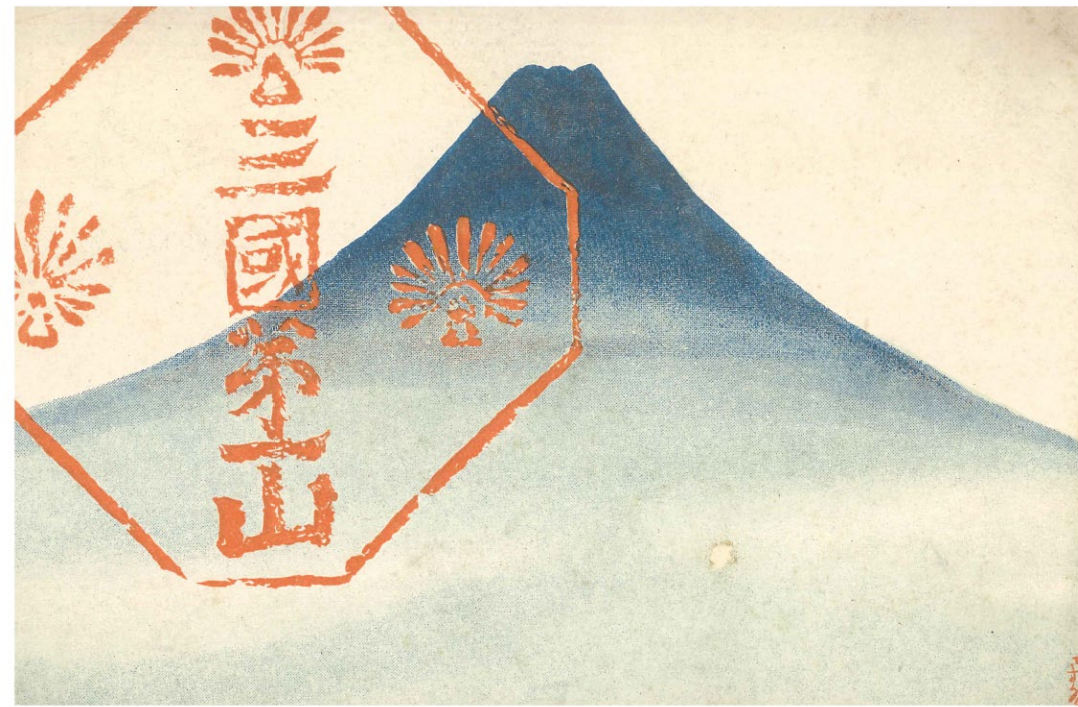


昭和二年



富士山上の祈願

今日、此の聖地で、

貴台の御清福を

御祈り申し明けます。

昭和二年七月二十七日

富士山頂

浅間神社に頼づきて

カルピス製造株式会社

専務取締役 三島海雲

昭和四年



富士山上にて

昭和四年七月十一日

浅間神社に額つきて

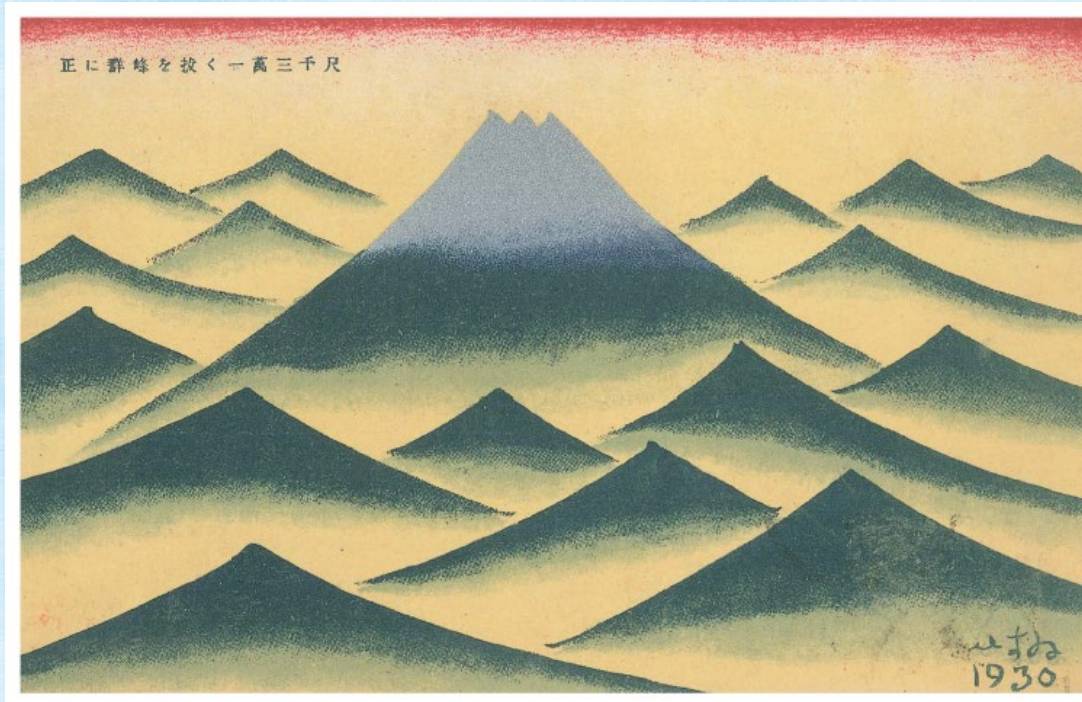
謹んで

貴台のご清福を御祈り申上候

カルピス製造株式会社

専務取締役 三島海雲

昭和五年



群峰を壓して一万三千尺
貴家の御繁栄、富岳と共に
無窮ならんこと
謹んで祈願仕候

昭和五年七月十一日

富士浅間神社に領きて

カルピス製造株式会社

専務取締役 三島海雲

頓首

昭和六年



昭和六年七月十一日 払暁
富士山頂浅間神社に額づきて
貴台の御健康を祈願仕候

カルピス製造株式会社

専務 三島海雲

頓首

昭和七年

強壯補精飲料
「567」發賣記念
山上園遊會

規 定
期日—七月十五、六、七日の、
三日間
場所—富士山、吉田口、五合目

飲料 (567・カル)
接符—
食事 (おでん・御飯)
○御立寄り下さる方は乍御手
敷ハガキにて弊社内當保宛
御一報願ひます。
本招待券は飲料券の代用にな
りますが、御食事は準備の都
合上必ず御申込を御願ひ申上
げます。

富士山上の祈願と 山上園遊會の御案内

富士山上より遙かに貴台の御清福を御祈り申上候
本年は新製品「567」の發賣記念の爲め、表記
の通り山上園遊會を催します。

富士山は山麓から五六合目までは実に大自然林の
国立公園であります。婦女子も容易に散策するこ
とが出来ようになりました。東京新宿駅より電
車と乗合自動車とで馬返まで三時間で達します。
(馬返しから五合目まで約一里十丁徒歩にて約一時間半)
一日の御清遊を御薦め申上げます。

昭和七年七月七日

カルピス製造株式会社
専務 三島海雲

頓首

昭和八年



吉例に従い
富士山頂より
謹で御清福を
御祈申上候

昭和八年七月十七日

カルピス ゴロナ(567)

カビーコーヒー 製造元

カルピス製造株式会社

専務 三島海雲

頓首

昭和九年



富士山頂の誓願

我れカルピスの生命を
守らん。

我れカルピス愛用家の
健康を増さん。

我れカルピス販賣店の
繁榮を禱らん。

暑中

御挨拶

謹啓

毎々御愛顧を蒙り奉鳴謝候
本日表示記の三大願を神明に
誓はんが為め富士登山仕候
遙かに敬意を表し併せて
貴家の御清福を祈り上げ候

頓首

昭和九年七月十五日

カルピス製造株式会社
専務取締役 三島海雲

昭和十二年



通信

本年は六十歳になりましたので登山方法を左の通り変更致しました。この方法ならばどんなに脚のお弱い方でも楽々と山頂まで登ることが出来ますから、御参考に供します。

山中湖畔(蔵雲山荘)ヨリ馬
上八合目ニ至るー八合目ヨ
リ徒歩ニテ山頂へー
八合目ヨリ須走ニ合目マデ砂
ノ急坂ヲ之リ降りソレヨ
リ馬ニテ山中湖畔へ

昭和十三年



富士山頂より

貴家ご繁栄のために

熟誠の祈願を

捧げまつる

昭和十三年七月十五日

カルピス製造株式会社

専務取締役 三島海雲

謹白

昭和十四年

富士山頂の誓願

私は今富士山頂に立つております。秀麗の氣身に迫り靈妙の感心を動かすものがあります。乃ち聲を放つて誓願して申しました。

「私はカルピスを通じて我が同胞の体位向上に努めませう。
「私は私の一生を先輩知己の健康長壽のためサーピス致しませう。」

賢臺何卒微衷の存するところをお汲み取り下さいますやう切望に堪えませぬ。

昭和十四年七月七日

富士山頂にて

カルピス製造株式會社專務取締役

六十二歳 三島海雲

